



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり
連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.130 2023年8月

議会報告 一般質問

わたしは「高齢者、介護現場の現状と課題」「富田のまちづくり」について一般質問をしました。

高齢者、介護現場の現状と課題について

―介護の担い手不足について―

〈出町〉
高槻市は2022年3月時点で要介護者が11,846人、要支援者が7,481人。



これからも介護が必要が高齢者は増えていきます。しかし、介護の現場は慢性的な人手不足が言われています。介護従事者の平均給与と比べて「月10万円」低い状況が続いていました。長時間労働で夜勤もあり、命に関わるプレッシャーもあります。その上に専門性が必要で高齢者の人権と尊厳を守る職務

です。これらの重要性が全く評価されていません。ヘルパーは低賃金の非正規雇用が多く、ケアマネージャーも募集しても応募がない状態です。この状況を市は認識しているのですか。

〈市の答弁〉
市介護保険事業者連協議会とも連携し、人材の確保に取り組んでいます。ケアマネージャーがケアプラン作成等に専念できるように、援助すると同時に、地域包括支援センターへの委託料の増額を行っています。

―榎田地域の介護について―

〈出町〉

榎田の高齢化率は高槻市平均より倍近い54%、介護を必要としている高齢者も多い。しかし、今の介護保険制度のもと、榎田にヘルパーを派遣できる事業所がありません。近所の助け合いでは限界があります。

〈市の答弁〉
京都市では山間部地域加算を独自に支払っています。高槻市でも加算はできませんか。

〈出町〉

榎田地域にはボランティア組織もない、支援する人も限られている中で、市が言う生活支援がうまくいくとは思われません。

また、介護以外にも市バスや特認幼稚園、小学校、空き家バンク、災害などいろいろな問題、課題があります。それぞれの担当課だけでなく、庁内に山間部全体を考え、方向性を出していく担当課をおくことが必要です。

―聞こえの項目を追加―

日本共産党の代表質問に、濱田市長は「次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」のアンケートに「聞こえの項目」を付け加えると答えました。

富田のまちづくりについて

市の基本構想にはJR摂津富田駅から阪急富田駅までの区間を「安全快適に歩くことができる歩行者空間の確保」「歩行者を中

心にしたみちづくり」また、本照寺を中心とした地域を「歴史資源をいかしたまちづくり」「史跡、名勝を感じる工夫(案内・誘導)」とあります。これに

〈市の答弁〉

これまで、通行に支障となる不法占用物に対する指導や、放置自転車対策などに取り組んできました。引き続きにぎわいと活力の向上や安全快適な歩行空間の確保について取り組んでまいります。

―歩行者の快適なみちづくりについて―

〈出町〉

JR富田駅から阪急富田駅の区間は乗り換えの乗客も多く、人通りも多い、それ以外にも車や自転車などが歩車分離もされず、歩

―歴史資源をいかしたまちづくりについて―

〈出町〉

富田地域は歴史のある寺社仏閣が多くあります。普門寺は明徳年間(14世紀)に建てられ、室町幕府の管領

設置や建築物への助成など様々な取り組みを進めてきました。

〈出町〉

市は富田のことを「副都心」だと位置付けてきました。富田のまちづくりについて、住民に具体的に示す責任があります。JR南側にはトイレもありません。この間、何人かの市民の方からJR・阪急区間を禁煙区域にしてほしいという要望がありました。ぜひ考えてください。

〈市の答弁〉

地域では歴史資源をPRするイベントの開催や、冊子の制作など取り組んでおられました。市でも富田芝

生線の整備を契機に史跡・名勝への案内板の

す。市としても歴史・文化的富田の魅力を積極的に発信していただきます。

マイナカード・重度障害者置き去り



意思表示ができない重度障害者がマイナカードを申請するとき、新たな大混乱が起きています。金銭的にも重い負担となる成年後見人を立てることを条件にし、それができない場合は「ほっておいて」と門前払いしたケースもでてきます。障害者から医療を受ける権利を奪いかねません。障害者だけでなく、施設入所の高齢者など、自分で意思表示が困難な人にも国は「成年後見人をたてる必要がある」としています。

今まで通り、紙の保険証を残すべきです。このままいくと、国民皆保険の制度が壊されてしまいます。日本共産党を含む多くの団体が「紙の保険証」を残せと署名に取り組んでいます。ぜひ署名にもご協力ください。